

「足や手のつっぱりが生じる場合のそれが改善できる
であろう手法についての仮説

二千二十一年二月二十七日

手や足が突っ張る症状が人間にあらわれる場合があるという。普通の人でも関節などへの妙な力がかかると突っ張るだろう。つまり、この症状は、力のかかり方の問題と言えるのではないかと思う。それならば、その力のかかり方をコントロールすれば、その症状は生じないとなる。病気でその力をコントロールできないのであれば、外部から足りない力を加えてやれば、その症状はあらわれないだろう。例えば、電気で力を加えるである。

エイゾウ

eizo@eizo09.com